

みどり豊かな江戸川区

【蘇った清流】
～一之江境川親水公園～



【都内有数の桜の名所】
～新川千本桜～



～小松川千本桜～



◆ 情報発信

江戸川区内の花やみどりの名所など様々な情報を発信しています。



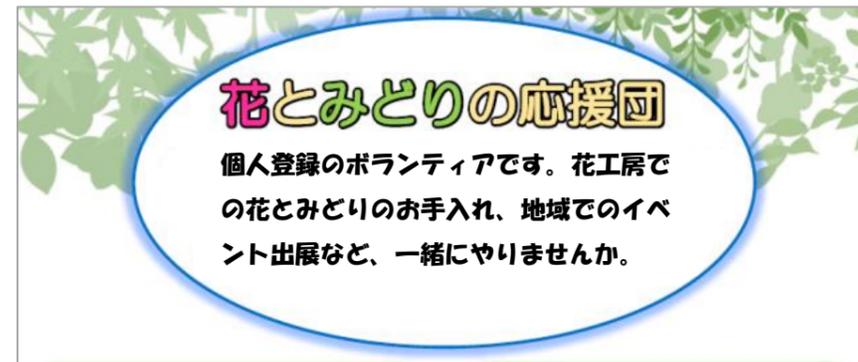
ホームページ QR コード



えどがわ環境財団

検索

◆ 区民とのパートナーシップ



花工房

鹿骨第一・第二花工房で花やみどりのお手入れをしています。ぜひお立ち寄りください。
(鹿骨1丁目)



「水・みどり・農、ともに生きる豊かな暮らし」
～えどがわ ecological プラン～

えどがわ環境財団 ご案内



～ゆたかな心 地にみどり～

公益財団法人 えどがわ環境財団

〒132-0031
江戸川区松島 1-44-12 KT パークビル

[ホームページ] <https://www.edogawa-kankyozaidan.jp/>

[Eメール] midori@edogawa-kankyozaidan.jp

庶務係 TEL : 03-5662-5541

花とみどりの啓発係 TEL : 03-5662-5542

自然動物園 江戸川区北葛西3-2-1 TEL : 03-3680-0777

篠崎ポニーランド 江戸川区篠崎町3-12-17 TEL : 03-3678-7520

なぎさポニーランド 江戸川区南葛西7 - 3 TEL : 03-5658-5720

えどがわ環境財団が目指すもの

～ゆたかな心 地にみどり～

貴重なみどりや農を次世代へ継承！

<はじめに>

当財団は、潤いと安らぎのある充実した区民生活のため、江戸川区と連携を図りながら、花とみどりに関する様々な公益的事業を展開しています。

これからも、江戸川区の「みどりの基本計画」に掲げられた将来像「水・みどり・農、ともに生きる豊かな暮らし～えどがわ ecological プラン～」の実現に向けて、区民の皆様と共に活動してまいります。

<えどがわ環境財団の変遷>

・昭和 55 年(1980)

江戸川区の外郭団体「財団法人江戸川区環境促進事業団」発足

・平成 23 年(2011)

公益法人制度改革で「公益財団法人えどがわ環境財団」となる



「えどびよん」えどがわ環境財団キャラクター

江戸川区の姉妹都市オーストラリアのゴスフォード市(現セントラルコースト市)から寄贈されたワラビーがモチーフとなっています。

◆ 事業の活動方針と内容

I 水とみどり・花の環境創造

区民の花とみどりへの意識を高めるため、学校での環境学習をはじめ、地域やすくすくスクールなどにおけるみどりの活動支援など、緑化啓発に取り組んでいます。

【区民との美しい花とみどりの環境づくり】

① 花とみどりの環境学習

冊子「花とみどりと私たち」を使用した環境学習を学校で展開しています。



② ウェルカムガーデン活動

地域やすくすくスクールなどの「花とみどりで豊かな暮らし」づくりの取り組みを支援しています。



II 動物とのふれあい及び教育普及

動物とのふれあいを通して、次世代を担う青少年の健全な育成のための礎となる多様な実体験ができる事業を展開しています。

【動物の飼育及びふれあい事業】

① 自然動物園の展示ふれあい業務

動物に直接触れることのできるふれあいコーナーを運営し、併せて動物の役割等を学べる機会を提供し、動物愛護の心を育てています。



② ポニーの乗馬・馬車ふれあい業務

ポニー乗馬及び馬車を運営し、併せて「命の大切さ」を伝える情操教育を実施しています。



③ 水とみどり・花のシティープロモーション

地域まつりなどへの出展やイベント参加をはじめ、駅や施設などでのポスターの掲示などを通して、花のある素敵なまちづくりを進めています。



駅からハイキング



ひまわり de 元気と笑顔プロジェクト



イベント出展



花の名所ポスター

④ みどりの3R 推進活動

区民が不要になった植木鉢やプランターと園芸用の土を再利用する取り組みを行っています。



「ご自由にお持ちください」コーナー

【教育普及事業】

① 動物出張授業

小学校生活科授業に出向き、動物の生態や飼育の工夫等を交えた楽しく学べる授業を実施しています。



② 小学校での動物飼育指導

専門スタッフが、動物飼育に関して飼育委員会の生徒等に適正な飼育管理のアドバイスを行うとともに、責任を持って生き物を飼う意識を育てます。

③ 障害者乗馬業務

障害者の体験乗馬を運営し、障害の有無にかかわらず、馬に親しめる環境を推進しています。